

2022年度事業報告(案)

1. 趣旨(目的)

当法人は、人間と技術の調和を基調とした科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、現在は科学技術のなかでも特に人工知能、メカトロニクス(注1)、及びロボティクス(注2)に関する分野を中心として、普及活動及び助成事業、広報事業、並びに情報交流及び国際交流を行う。

注1:メカトロニクス・・・機械工学(メカニクス、Mechanics)と電子工学(エレクトロニクス、Electronics)を合わせた和製英語で、機械装置に電子工学的知見を融合させることによって、新たな価値を求めようとする学問・技術分野。

注2:ロボティクス・・・狭義には、ロボット工学と呼ばれ、センサ/知能処理/効果器を有するシステムで、実世界で動作、相互作用するシステム。広義には、ロボット学と呼ばれ、実世界情報処理を中核とし、社会、人間との相互作用を介して、サービスを提供するシステム

2. 事業

2-1科学技術に関する普及、調査研究及びこれらに対する助成に関する事業

2-1-1メカトロニクス技術・ロボット技術の普及活動と助成事業

2-1-1-1 マイクロマウス大会(公益事業)の開催

第37回全日本学生マイクロマウス大会の開催

【事業内容・実施時期】

大会名称 第37回全日本学生マイクロマウス大会

開催日程 2022年11月26日(土)(試走会), 27日(日)

開催会場 厚木商工会議所

主催 公益財団法人ニューテクノロジー振興財団

参加台数 139台(MM46、CM50、RT43、昨年実績88台)

運営 第37回全日本学生マイクロマウス実行委員会

運営協力 マイクロマウス・サポーターズ、ほか関連団体

後援 厚木商工会議所あつぎものづくりブランドプロジェクトATSUMO、日本ロボット学会

第43回全日本マイクロマウス大会(マイクロマウス2022)の開催

【事業内容・実施時期】

大会名称 第43回全日本マイクロマウス大会(マイクロマウス2022)

開催日程 2023年2月18日(土)(試走会), 19日(日)

開催会場 東京都立産業貿易センター 台東館

主催 公益財団法人ニューテクノロジー振興財団

参加台数 176台(MMF20、MMS28、CM67、RT61)

登録参加国 日本

運営 マイクロマウス2022実行委員会 実行委員長:鈴木秀和(東京工芸大学)

運営協力 マイクロマウス・サポーターズ、東京工芸大学鈴木研究室

後援 経済産業省、文部科学省、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本ロボット学会

2-1-1-2マイクロマウス地区大会の助成

今年度は、下記の大会のみとなった。

2022年7月17日 関西地区大会 大阪電気通信大学

2022年9月4日 中部地区初級者大会 名古屋工学院専門学校

2022年10月2日 東日本地区大会 厚木商工会議所

2022年10月23日 九州地区大会 熊本高等専門学校

2022年10月30日 中部地区大会 名古屋工学院専門学校

2022年12月17日 東北地区大会 TASパークホテル

2022年 北信越大会(オンライン開催)

2-1-1-3 つくばチャレンジへの協力

【開催概要】

主催:つくばチャレンジ実行委員会、つくば市

共催:科学技術振興機構、日本ロボット学会、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門、計測自動制御学会システムインテグレーション部門

協力:ニューテクノロジー振興財団、茨城県

事務局:つくば市科学技術振興部 科学技術・特区推進課

開催日程:2022年5月から11月(記録会11月20日(日))

開催場所:つくば市役所付近のコース約2,000m

2-1-2 その他の普及活動

WEB、メーリングリストを通じて行った。

2-1-3 情報交流・国際交流に関する事業

- 「International Conference on Intelligent Robots and Systems2022」(知能ロボットとシステムに関する国際会議2022:略称IROS2022)への共催
開催日程:2022年10月23日～10月27日 開催地:日本 京都 参加者:油田
- チリ大会の開催支援をおこなった。チリ大会では約70台のライントレースの出場数があったとの報告を受けた。
- エジプトの大学から、23年度の全日本マイクロマウス大会か、学生大会に参加したいという連絡があり、参加方法を案内するなど国際交流の支援を行った。

3. 総務

3-1 会議

3-1-1 理事会の開催

2022年5月6日 第1回臨時理事会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

2022年5月31日 第1回定例理事会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

2023年2月28日 第2回定例理事会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

3-1-2 評議員会等の開催

2022年6月25日 第1回定時評議員会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

2023年3月25日 第2回定時評議員会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

3-2 寄附

今年度は計35万円、計3名(個人)の方に寄附金を寄せていただきました。

特に用途指定ではなかったため、申込書にある通り、半分を財団へ半分を公益事業へ配分させていただきました。

3-3 事業予算、その他について

今年度はご寄附を35万円いただいた。特に新しい事業予算等は策定していない。

また、理事会で承認した令和4年度予算と事業計画について内閣府に報告した。

以上